



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和 8年 3月24日発表
担当課:プラネタリウム館

タイトル

プラネタリウム館がリニューアルオープンします。

- 日時 令和 8年 4月 4日 (土) 9時00分
- 場所 熊谷市桜木町2-33-2
- 事業概要
2026年(令和8年)4月4日(土)、当館投影機は、3代目MEGASTAR-ⅡC(メガスターツーシー、(有)大平技研製)に更新され、リニューアルオープンします。
【オープン】 令和8年4月4日(土)
【場 所】 熊谷市桜木町2-33-2 熊谷市立文化センター4階プラネタリウム館
【投影機リニューアルオープン特別番組】
「Go!Go!太陽系」
太陽系には、私たちが住んでいる地球をはじめ8つの惑星があります。今回は、地球を出発し、月へ。
そして、太陽系の惑星たちを巡ります。
投影期間: 令和8年4月4日(土)～4月19日(日)
開始時間: 火～土(13:30、15:30)、日(10:30、13:30、15:30)
定 員: 100名(各回先着順)
入 館 料: 無料
【効果】
・美しい星空や宇宙旅行の疑似体験が可能であるため、地球の美しさや大切さを再認識し、地域を守る郷土愛の醸成に繋げる。
・通常番組の前や合間に市のイベントや観光地等の映像を投影し、シティプロモーションに活用する。
【特別番組以降】
①一般投影②おはなし天文館③星空の散歩道④幼児番組
投影は、生解説及び自作番組で、大人も子どももお気軽に楽しめます。
子ども(小・中学生)100円 大人(左記以外の方)200円
※小学校就学前の方は無料になります。
- 特徴やPRポイント
1等星から12.5等星まで1000万個以上の恒星を忠実に投影するため、天の川や世界各地の星空、過去・未来の星空等を本物の夜空のように再現するので、リアルな宇宙の神秘を体験できます。
- その他

※ 資料の有無(有 ・ 無) ※市HPの掲載(有 ・ 無)

担当者 プラネタリウム館 須藤
連絡先 048-525-4554



熊谷市プラネタリウム館
ホームページ

★ 投影機が新しくなりました ★

熊谷市立文化センタープラネタリウム館は、投影機が3代目に更新し、新たな機能により宇宙旅行が疑似体験できるなど、迫力ある投影が体感できるようになりました。



メ ガ ス タ ー ツ ー シ ー
【機器名】MEGASTER-II C



【特長】

1 極めてリアルな星夜

最新のGAIA-DR3データを使用し、1等星から12.5等星まで1000万個以上の恒星を忠実に再現します。

天の川も本物の夜空のようにリアルに見えます。

2 高精細の投影光学方式

膨大な数の星々を限りなくシャープに投影する投影レンズ。そして、高精細を実現する32分割投影方式を採用し、天の川の中心まで緻密な星の集まりとして再現します。

4 デジタルプラネタリウムとの高度な統合

MEGASTER-II Cは、デジタルプラネタリウムとスムーズに連動する多彩な機能を備え、一つのシステムとして扱うことができます。

3 風景や被写体との調和

MEGASTER-II Cは、独自の技術による電気シャッター「ソリッド・ステートシャッター」を搭載しており、星空の任意の一部を消すことができます。投影された地形や雲等と重なる星を、高度な技術を用いて排除します。

5 シンプルさと再現性

「限りなく美しい星空を再現すること。」を使命とし、光学式とデジタル式の長所を最大限活用しています。



画像：NASA/JPL



初代投影機/GX-10T
(1979-2001)



2代目投影機/ウラノス
(2001-2025)

熊谷市立文化センター
プラネタリウム館

〒360-0036 熊谷市桜木町2-33-2
電話：048-525-4554
FAX：048-501-2823
Email:planetarium@city.kumagaya.lg.jp



熊谷市立文化センター
プラネタリウム館